

『子供の発達と配偶者暴力（DV）』

申込方法

申込用紙(下記)の内容を FAX、E-mail 又はハガキで「DV 防止講演会（第1回）」の申込みと明記の上、お申し込みください。
東京ウィメンズプラザのホームページからもお申し込みいただけます。
※ご参加いただけない場合のみ、こちらから連絡をさせていただきます。



締切り

平成30年9月7日(金)〈受信・消印有効〉

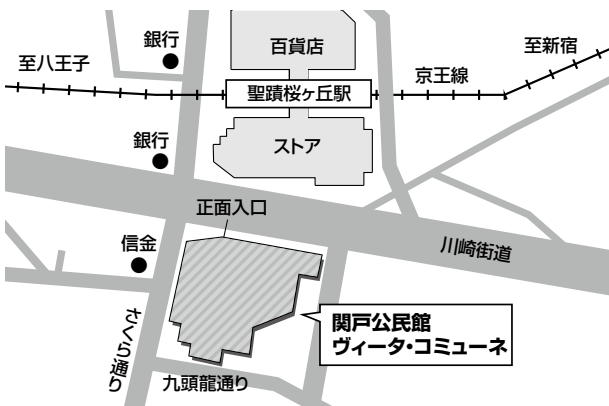
東京ウィメンズプラザ

検索

申込み・問合せ先

東京都生活文化局都民生活部 東京ウィメンズプラザ
事業推進担当「DV防止講演会（第1回）」宛
〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-67
TEL：03-5467-1980 FAX：03-5467-1977
E-mail：wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp

【会場地図】 ●京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」(西口) から徒歩1分



講師プロフィール

わたなべ ひさこ
渡辺 久子 さん



元慶應義塾大学医学部小児科医師、児童精神科医。小児療育相談センター、横浜市立市民病院神経科、タビストック・人間関係センター臨床研究員等を経て、1993年より慶應義塾大学医学部小児科勤務。1998年より2016年まで慶應病院小児科外来医長。被虐待児、自閉症、PTSDなど、問題を抱える子供の治療と支援に取り組む。世界乳幼児精神保健学会副理事。NPO 法人精神保健を考える市民の会「まいんどくらぶ」理事長等。主な著書に、「子育て支援と世代間伝達—母子相互作用と心のケア」(金剛出版、2008)、「虐待 気づくべきこと、できること—保健室・医師・弁護士・臨床心理士・NPO から」(農文協、2005、共著)等。

講師プロフィール

すのほら ゆき
春原 由紀 さん



NPO 法人 RRP 研究会理事。武蔵野大学名誉教授、臨床心理士。専門は、児童・母親臨床、心理劇、カウンセリング。DV被害を受けた母子の傷つきからの回復とエンパワーのための心理教育プログラム(コンカレントプログラム)を2008年より武蔵野大学・原宿カウンセリングセンターで実施してきた。主な著書に、「子ども虐待としてのDV—母親と子どもへの心理臨床的援助のために—」(星和書店、2011)、「親へのグループアプローチ 児童虐待へのブリーフセラピー」(金剛出版、2003)等。

申 込 書

FAX : 03-5467-1977 東京ウィメンズプラザ 事業推進担当 行

*印は必須事項です。

送信日： 月 日

ふりがな *氏名			性別			
職業 勤務先等						
*連絡先	TEL :	E-mail :		@		
年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代 70代以上
託児 (6か月以上 就学前まで)	○をお付けください			託児を希望されるお子様について		
	希望する	希望しない	ふりがな 名前 (性別 () 年齢 (歳 ヶ月)	
この講演会は何を見て知りましたか？						
<input type="checkbox"/> チラシ (入手先) <input type="checkbox"/> 広報東京都 <input type="checkbox"/> 東京ウィメンズプラザHP <input type="checkbox"/> 東京ウィメンズプラザ (Twitter・Facebook) <input type="checkbox"/> 知人・友人 <input type="checkbox"/> その他 ()						
参加動機・講師への質問があればご記入ください。						